

2009年4月23日

外務大臣 中曾根 弘文 殿

東京都文京区本郷7-3-1
東京大学法学部研究室内
社団法人 国際法協会日本支部
会長 小田滋

事業年度終了に伴う報告書

当協会の2008年度終了に伴い、以下の通りご報告申し上げます。

1. 総会・理事会

①総会

日時：2008年4月19日13時45分—14時15分

場所：東京大学 山上会館

議題：

- (1) 2007年度事業報告および同年度決算案の件
- (2) 2008年度事業計画および同年度予算案の件

議事の経過：

上記議題(1)及び(2)につき、担当主任からの説明があり、いずれも全員一致でこれを決定・了承した。会計の詳細については、別紙A、同総会議事録は、別紙Bを参照。

②前期理事会

日時：2008年4月19日12時20分—13時35分

場所：東京大学 山上会館

議題：

- (1) 新入会員承認の件
- (2) 2007年度事業報告および同年度決算案の件
- (3) 2008年度事業計画および同年度予算案の件

議事の経過：

上記議題(1)につき、別紙C（3頁）の通り5名の入会が承認された。

上記議題(2)及び(3)につき担当主任からの説明があり、いずれも全員一致でこれを了承した。会計の詳細については、別紙A、同理事会議事録は、別紙Dを参照。

③後期理事会

日時：2008年11月11日18時30分—20時15分
場所：東京 私学会館（アルカディア市ヶ谷）

議題：

（1）新入会員承認の件

議事の経過：

上記議題（1）につき、別紙E（3頁）の通り6名の入会が承認された。

同理事会議事録は、別紙Fを参照。

2. 研究活動

① 国内大会

日時：2008年4月19日 11時—17時50分

場所：東京大学 山上会館

統一テーマ：「国際仲裁」

午前の部 座長：松下満雄・成蹊大学教授

報告「WTO紛争解決と国際仲裁」 谷口安平・前WTO上級委員・京都大学名誉教授

午後の部 座長：道垣内正人・早稲田大学教授

報告「ICC・ICAの国際仲裁—国際仲裁の基本問題」 澤田壽夫・ICC国際仲裁裁判所副所長・上智大学名誉教授

「国際紛争処理手続の制度化のなかでの国家間仲裁の意義」 江藤淳一・上智大学教授

「ICSID条約仲裁における国際法の適用と機能」 森川俊孝・横浜国立大学教授

「国際経済協定における仲裁と日本の対応」 石毛博行・経済産業省通商政策局長

② 世界大会（2008年8月、ブラジル）及び国際委員会への委員の派遣

3. 出版事業

英文国際法年鑑(Japanese Yearbook of International Law)第51巻の出版

4. 決算

2009年4月18日の総会において全員一致で承認された。

詳細については、別紙Gを参照。

別紙 C

氏名	所属・地位	推薦者
李禎之	長崎県立大学准教授	奥脇直也 中谷和弘
和仁健太郎	東京大学助教	小寺彰 中谷和弘
許淑娟	東京大学COE特別研究員	奥脇直也 中谷和弘
根本和幸	東京国際大学講師	村瀬信也 江藤淳一
申 恵丰	青山学院大学教授	奥脇直也 中谷和弘

別紙 E

氏名	所属・地位	推薦者
中西優美子	専修大学教授	小寺彰 森川幸一
Fabian Jee	Kelvin Chia Partnership 弁護士	熊倉禎男 中谷和弘
林貴美	同志社大学准教授	道垣内正人 中谷和弘
竹下啓介	首都大学東京准教授	道垣内正人 中谷和弘
酒井一	名古屋大学教授	道垣内正人 中谷和弘
林陽子	アテナ法律事務所弁護士	岩沢雄司 中谷和弘